

# 研究活動に関する業績報告

氏名 宿谷 賢一

2022年2月1日現在

## 1. 研究分野

主な研究領域：尿検査, 尿沈渣検査, 一般検査全般

主な研究スタイル：臨床研究

## 2. 研究業績（過去5年間）

分類	題名、著者(申請者含む)、発行掲載誌名/発表場所・巻号・頁、発行/発表年月など
① 原著 論文	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. <b>宿谷賢一</b>, 高楊ゆき, 富安 聡, 下川輝洋, 黒田優子, 中島久恵, 梅村 創, 尿中有形成分分析装置 USCANNER premio と USCANNER (E) の比較検討, 医療と検査機器試薬 45(3):167-176, 2022 (査読あり)</li> <li>2. <b>宿谷賢一</b>, 高楊ゆき, 富安 聡, 下川輝洋, 黒田優子, 中島久恵, 梅村 創, 尿沈渣分析装置オーションアイ AI-4510 の性能評価, 医療と検査機器試薬 45(2)93-100, 2022 (査読あり)</li> <li>3. <b>Shukuya, K.</b>, Morita, Y., Hisasue, T., Ono, Y., Takayanagi, Y., Tomiyasu, S., Kurano, M., Yatomi, Y., Tanaka, M., Clinical performance evaluation of the Atyp.C parameter of the UF-5000 fully automated urine particle analyzer compared with microscopic examination of urine sediment, Journal of Clinical Laboratory Analysis, 2022 (投稿中) (査読あり)</li> <li>4. 高楊ゆき, 富安 聡, 下川輝洋, 黒田優子, 佐藤信也, 大田善孝, 永沢善三, <b>宿谷賢一</b>, 健康者尿で検出された尿管上皮細胞 (丸細胞) の性状および形態学的特徴に関する検討, 医学検査 71(1):73-80, 2022 (査読あり)</li> <li>5. Morita, Y., Kurano, M., Tanaka, M., Hisasue, T., Sato, M., Ono, Y., Sato, T., <b>Shukuya, K.</b>, and Yatomi, Y. Midstream urine sampling is necessary for accurate measurement of the urinary level of neutrophil gelatinase-associated lipocalin in healthy female subjects. Clin Biochem. 79:70-74, 2020. (査読あり)</li> <li>6. Hosokawa, S., <b>Shukuya, K.</b>, Sogabe, K., Ejima, Y., Morinishi, T., Hirakawa, E., Ohsaki, H., Shimosawa, T., Tokuhara, Y. Novel absorbance peak of gentisic acid following the oxidation reaction. PloS one 15(4) e0232263, 2020 (査読あり)</li> <li>7. 田中雅美, 森田賢史, 久末崇司, 小野佳一, 蔵野 信, 矢富 裕, <b>宿谷賢一</b>. 全自動尿中有形成分分析装置 UF-5000 改良後の「体液測定モード」の性能評価 -多項目自動血球分析装置 XN-1000 の「体液測定モード」との比較検討-. 臨床化学 49:276-280, 2020 (査読あり)</li> <li>8. 森田賢史, 田中雅美, 常名政弘, 寺島道子, 増戸梨恵, 小野佳一, <b>宿谷賢一</b>, 西川真子, 蔵野 信, 矢富 裕. 尿中細胞表面抗原解析が有用であったリンパ腫の2症例. 日本検査血液学会誌 21:302-308, 2020 (査読あり)</li> <li>9. 富安 聡, 大塚百華, 四丸知弥, 澁田 樹, <b>宿谷賢一</b>, 大田喜孝, 三宅康之, 佐藤信也. 迅速 Masson trichrome 染色法の検討. 医学検査 69(4):562-569, 2020 (査読あり)</li> <li>10. 富安 聡, 三宅康之, 大塚百華, 四丸知弥, 澁田 樹, <b>宿谷賢一</b>, 大田喜孝, 佐藤信也. 過ヨウ素酸を媒染剤に用いた新規 azan-Mallory 染色. 臨床検査 64(7):817-821, 2020 (査読あり)</li> </ol>

11. SHUKUYA, K., MORITA, Y., HISASUE, T., ONO, Y., TAYANAGI, Y., TOMIYASU, S., KURANO, M., YATOMI, Y and Masami TANAKA, T. Comparison between Fully Automated Urine Particle Analyzer UF-5000 and Fully Automated Urine Particle Digital Imaging Device UD-10 on differentiating performance of urine formed elements. *Sysmex Journal Web* 2020 (査読あり)
12. 宿谷賢一, 森田賢史, 久末崇司, 小野佳一, 高楊ゆき, 富安 聡, 蔵野 信, 矢富 裕, 田中雅美. 全自動尿中有形成分分析装置 UF-5000 と全自動尿中有形成分撮像ユニット UD-10 の比較検討. *医学と薬学* 76 : 1311-1329, 2019 (査読あり)
13. 森田賢史, 宿谷賢一, 田中雅美, 久末崇司, 常名政弘, 佐藤智明, 西川真子, 蔵野 信, 矢富裕. 尿中沈渣検査で異型細胞を検出したびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の一症例. *日本検査血液学会雑誌* 20 : 409-413, 2019 (査読あり)
14. 森田賢史, 宿谷賢一, 田中雅美, 久末崇司, 佐藤恵美, 小野佳一, 佐藤智明, 蔵野 信, 矢富裕. 尿中有形成分分析装置 3 機種のパフォーマンス比較とシステムロジック運用の検証. *日本臨床検査自動化学会誌* 44 : 602-609, 2019 (査読あり)
15. 佐藤恵美, 田中雅美, 森田賢史, 久末崇司, 小野佳一, 佐藤智明, 宿谷賢一. 酸性尿酸アンモニウム結晶を認めたネフローゼ症候群の一例. *東京都医学検査* 47 : 100-104, 2019 (査読あり)
16. 久末崇司, 田中雅美, 森田賢史, 佐藤恵美, 宿谷賢一. 尿中 L 型脂肪酸結合蛋白(L-FABP)測定試薬「ノルディア L-FABP」改良試薬の基礎的検討. *東京都医学検査* 47 : 13-17, 2019 (査読あり)
17. 森田賢史, 田中雅美, 佐藤恵美, 久末崇司, 小野佳一, 佐藤智明, 蔵野 信, 矢富 裕, 宿谷賢一. 全自動尿化学分析装置 US-3500 と CLINITEK Novus の性能比較. *医療と検査機器・試薬* 42 : 35-42, 2019 (査読あり)
18. Tokuhara, Y., Shukuya, K., Tanaka, M., Sogabe, K., Ejima, Y., Hosokawa, S., Ohsaki, H., Morinishi, T., Hirakawa, E., Yatomi, Y., and Shimosawa T. Absorbance measurements of oxidation of homogentisic acid accelerated by the addition of alkaline solution with sodium hypochlorite pentahydrate. *Sci Rep.* 8: 11364, 2018 (査読あり)
19. 森田賢史, 田中雅美, 久末崇司, 佐藤恵美, 蔵野 信, 矢富 裕, 宿谷賢一. 全自動尿化学分析装置 US-3500 における尿クレアチニン判定基準変更の妥当性評価. *医療と検査機器・試薬* 41 : 417-422, 2018 (査読あり)
20. 久末崇司, 宿谷賢一, 田中雅美, 毛利真理子, 曾根伸治, 下澤達雄, 池田 均, 矢富 裕. テラプレビル服用時に尿中に特徴的な結晶成分を認めた症例. *医学検査* 67 : 605-610, 2018 (査読あり).
21. 森田賢史, 宿谷賢一, 田中雅美, 佐藤恵美, 久末崇司, 曾根伸治, 蔵野 信, 矢富 裕. クリニテックノーバスにおけるブドウ糖測定値の判定基準変更に伴うデータ検討. *医学と薬学* 75 : 235-240, 2018 (査読あり)
22. 森田賢史, 宿谷賢一, 田中雅美, 水間知世, 久末崇司, 曾根伸治, 蔵野 信, 矢富 裕. Samson 染色を用いた髄液細胞算定における多形核球の形態分類の重要性 -好酸球形髄膜炎の 4 症例-. *医学検査* 67 : 366-372, 2018 (査読あり)
23. Chu-Su, Y., Shukuya, K., Yokoyama, T., Lin, W.C., Chiang, C.K., and Lin, C.W. Enhancing the Detection of Dysmorphic Red Blood Cells and Renal Tubular Epithelial Cells with a Modified Urinalysis Protocol. *Sci Rep.* 7: 40521, 2017 (査読あり)

② 総 説	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. <u>宿谷賢一</u>, 富安 聡, 森田賢史, 田中雅美, 下澤達雄. ここまでわかる尿沈渣診断. 腎臓内科 13 (4) : 482-489, 2021 (査読なし)</li> <li>2. 田中雅美, <u>宿谷賢一</u>. 先輩技師が教える一般検査 Tips&lt;尿検査編&gt;尿中白血球と類似性分の見分け方. Medical Technology 49 : 1058-1061, 2021. (査読なし)</li> <li>3. <u>宿谷賢一</u>, 田中雅美. 潜血 (+) の尿沈渣で、シュウ酸 Ca 結晶の析出が多量に認められる際の赤血球カウント方法を教えてください. Medical Technology 48 : 546-547, 2020. (査読なし)</li> <li>4. <u>宿谷賢一</u>, 富安 聡, 徳原康哲, 下澤達雄. 尿沈渣検査で腎臓の再生能力を推察する. 臨床病理 68(8) : 688-693, 2020. (査読なし)</li> <li>5. 森田賢史, <u>宿谷賢一</u>, 適切な尿検体の採り方、検体処理、保存の方法, Medical Practice 36 : 1503-1507, 2019. (査読なし)</li> <li>6. <u>宿谷賢一</u>, 尿沈渣, Medical Practice 36 : 1515-1519, 2019. (査読なし)</li> <li>7. <u>宿谷賢一</u>, 菊池春人. 尿沈渣検査法 JCCLS GP1-P4 の未掲載成分. 検査と技術 47 : 13-16, 2019 (査読なし)</li> <li>8. 田中雅美, <u>宿谷賢一</u>. 技術講座 全自動尿中有形成分分析装置を使いこなす. 検査と技術 46 : 458-463, 2019 (査読なし)</li> <li>9. 田中雅美, <u>宿谷賢一</u>, 尿検査, 管理栄養 133 : 488-491, 2018 (査読なし)</li> <li>10. 田中雅美, <u>宿谷賢一</u>, 全自動尿中有形成分分析装置を使いこなす, 検査と技術 46 : 458-463, 2018. (査読なし)</li> <li>11. <u>宿谷賢一</u>, 田中雅美, 一般検査の精度管理, Medical Technology 45:1476-1479,2017 (査読なし)</li> <li>12. <u>宿谷賢一</u>, 田中雅美. 一般検査の精度管理. 知っておきたい臨床検査機器の安全管理とトラブルシューティング. Medical Technology 45 : 1476-1479, 2017 (査読なし)</li> <li>13. <u>宿谷賢一</u>, 下澤達雄. 血液像や尿沈渣などの鏡検法の内部精度管理. 臨床検査スターズガイド. 臨床検査 61(4) : 542-543. 医学書院, 東京. 2017. (査読なし)</li> </ol>
③ 著 書	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. <u>宿谷賢一</u>. ステルンマイマー染色. 染色法のすべて (水口國雄 編集代表) pp. 396-397, 医歯薬出版, 東京. 2021.</li> <li>2. <u>宿谷賢一</u>. カラー図譜 尿沈渣. 臨床検査データブック 2021-2022 (高久 史麿 監修) pp. 30-32, 医学書院, 東京. 2021</li> <li>3. <u>宿谷賢一</u>, 北村 聖. 一般尿検査の採尿・定性・沈渣. 臨床検査データブック 2021-2022 (高久 史麿 監修) pp. 82-85, 医学書院, 東京. 2021.</li> <li>4. <u>宿谷賢一</u>, 北村 聖. 便潜血検査の採便. 臨床検査データブック 2021-2022 (高久 史麿 監修) pp. 86, 医学書院, 東京. 2021.</li> <li>5. <u>宿谷賢一</u>, 下澤 達雄. 胃液. 臨床検査データブック 2021-2022 (高久 史麿 監修) pp. 753-756, 医学書院, 東京. 2021.</li> <li>6. <u>宿谷賢一</u>, 下澤 達雄. 髄液 (CSF). 臨床検査データブック 2021-2022 (高久 史麿 監修) pp. 759-762, 医学書院, 東京. 2021.</li> <li>7. <u>宿谷賢一</u>, 下澤 達雄. 胆汁. 臨床検査データブック 2021-2022 (高久 史麿 監修) pp. 765-766, 医学書院, 東京. 2021.</li> <li>8. <u>宿谷賢一</u>, 下澤 達雄. 腹水. 臨床検査データブック 2021-2022 (高久 史麿 監修) pp. 768-</li> </ol>

- 768, 医学書院, 東京. 2021
9. **宿谷賢一**, 下澤 達雄. 便潜血 (便中ヘモグロビン). 臨床検査データブック 2021-2022 (高久史麿 監修) pp. 740-741, 医学書院, 東京. 2021.
  10. **宿谷賢一**. 7. 尿・糞便・その他の分泌液・穿刺液検査 A. 尿検査尿沈渣. 臨床検査ガイド 2020年改訂版 (大西宏明 編集) pp. 979-981, 文光堂, 東京. 2020.
  11. **宿谷賢一**. 7. 尿・糞便・その他の分泌液・穿刺液検査 A. 尿検査 尿潜血. 臨床検査ガイド 2020年改訂版 (大西宏明 編集) pp. 973-974, 文光堂, 東京. 2020.
  12. **宿谷賢一**. 2. 尿・糞便検査 I 尿検査 A. 尿の一般的取り扱い法. 臨床検査法提要改訂第 35 版 (金光正光 監修) pp. 115-117, 金原出版, 東京. 2020.
  13. **宿谷賢一**. 2. 尿・糞便検査 I 尿検査 B. 尿の一般性状検査法. 臨床検査法提要改訂第 35 版 (金光正光 監修) pp. 117-121, 金原出版, 東京. 2020.
  14. **宿谷賢一**. 2. 尿・糞便検査 I 尿検査 E. 尿中化学成分の定量. 臨床検査法提要改訂第 35 版 (金光正光 監修) pp. 155-157, 金原出版, 東京. 2020.
  15. **宿谷賢一**. 2. 尿・糞便検査 I 尿検査 F. 尿沈渣検査法. 臨床検査法提要改訂第 35 版 (金光正光 監修) pp. 157-177, 金原出版, 東京. 2020.
  16. **宿谷賢一**. 2. 尿・糞便検査 I 尿検査 J. 尿路結石検査法. 臨床検査法提要改訂第 35 版 (金光正光 監修) pp. 180-181, 金原出版, 東京. 2020.
  17. **宿谷賢一**. 2. 尿・糞便検査 II 糞便検. 臨床検査法提要改訂第 35 版 (金光正光 監修) pp. 181-188, 金原出版, 東京. 2020.
  18. **宿谷賢一**. カラー図譜 尿沈渣. 臨床検査データブック 2019-2020 (高久史麿 監修) pp. 30-32, 医学書院, 東京. 2019.
  19. **宿谷賢一**, 北村 聖. 一般尿検査の採尿・定性・沈渣. 臨床検査データブック 2019-2020 (高久史麿 監修) pp. 76-78, 医学書院, 東京. 2019.
  20. **宿谷賢一**, 北村 聖. 便潜血検査の採便. 臨床検査データブック 2019-2020 (高久史麿 監修) pp. 79-80, 医学書院, 東京. 2019.
  21. **宿谷賢一**, 下澤 達雄. 胃液. 臨床検査データブック 2019-2020 (高久史麿 監修) pp. 749-751, 医学書院, 東京. 2019.
  22. **宿谷賢一**, 下澤 達雄. 髄液 (CSF). 臨床検査データブック 2019-2020 (高久史麿 監修) pp. 756-758, 医学書院, 東京. 2019.
  23. **宿谷賢一**, 下澤 達雄. 胆汁. 臨床検査データブック 2019-2020 (高久史麿 監修) pp. 761-763, 医学書院, 東京. 2019.
  24. **宿谷賢一**, 下澤 達雄. 腹水. 臨床検査データブック 2019-2020 (高久史麿 監修) pp. 764-765, 医学書院, 東京. 2019.
  25. **宿谷賢一**, 下澤 達雄. 便潜血 (便中ヘモグロビン). 臨床検査データブック 2019-2020 (高久史麿 監修) pp. 740-741, 医学書院, 東京. 2019.
  26. **宿谷賢一**, 下澤達雄, 小山彩世子. 尿沈渣成分と各種要因の関連性. 「臨床検査」増刊号「疾患・病態を理解する尿沈渣レファレンスブック」(下澤 達雄, 宿谷 賢一 企画) pp. 414-431, 医学書院, 東京. 2018.
  27. 田中雅美, **宿谷賢一**. 尿便検査 尿検査. 「臨床栄養」増刊号「病棟管理栄養士のための臨床検査ファーストガイド」(窪田 直人, 伊地知 秀明, 関根 里恵 企画) pp. 488-491, 医歯薬出版株式会社, 東京. 2018.
  28. **宿谷賢一**. カラー図譜 尿沈渣. 臨床検査データブック 2017-2018 (高久史麿 監修) pp. 30-32. 医学書院, 東京. 2017.

	<p>29. <b>宿谷賢一</b>, 北村 聖. 一般尿検査の採尿・定性・沈渣. 臨床検査データブック 2017-2018 (高久史麿 監修) pp. 74-76, 医学書院, 東京. 2017.</p> <p>30. <b>宿谷賢一</b>, 北村 聖. 便潜血検査の採便. 臨床検査データブック 2017-2018 (高久史麿 監修) pp. 77-78, 医学書院, 東京. 2017.</p> <p>31. <b>宿谷賢一</b>, 下澤 達雄. 胃液. 臨床検査データブック 2017-2018 (高久史麿 監修) pp. 719-721, 医学書院, 東京. 2017.</p> <p>32. <b>宿谷賢一</b>, 下澤 達雄. 髄液 (CSF). 臨床検査データブック 2017-2018 (高久史麿 監修) pp. 726-728, 医学書院, 東京. 2017.</p> <p>33. <b>宿谷賢一</b>, 下澤 達雄. 胆汁. 臨床検査データブック 2017-2018 (高久史麿 監修) pp. 731-732, 医学書院, 東京. 2017.</p> <p>34. <b>宿谷賢一</b>, 下澤 達雄. 腹水. 臨床検査データブック 2017-2018 (高久史麿 監修) pp. 734-735, 医学書院, 東京. 2017.</p> <p>35. <b>宿谷賢一</b>, 下澤 達雄. 便潜血 (便中ヘモグロビン). 臨床検査データブック 2017-2018 (高久史麿 監修) pp. 710-741, 医学書院, 東京. 2017.</p>
④ 症 例 報 告	なし
⑤ 口 頭 発 表	<p>教育講演・シンポジウム・ランチョン</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. <b>宿谷賢一</b>. 世界初 尿沈渣の新鑑別テクニック. 第 16 回東京都医学検査学会 . (Web 開催・東京) 2022.02.01 (教育講演)</li> <li>2. <b>宿谷賢一</b>. 尿沈渣成分の再認識と新しい成分鑑別への挑戦. 2021 年度 日臨技九州支部医学検査学会(第 55 回) . (Web 開催・那覇) 2021.11.06 (教育講演)</li> <li>3. <b>宿谷賢一</b>. どこでも実施されている一般検査の品質保証をどうするか. 第 61 回日本臨床化学会年次学術集会 . (福岡) 2021.11.05 (ランチョンセミナー)</li> <li>4. <b>宿谷賢一</b>. 尿沈渣検査の見える化ー AI(AUTION EYE)を利用した人材育成 ー. 第 53 回大会 日本医療科学学会 . (横浜) 2021.10.08 (ランチョンセミナー)</li> <li>5. <b>宿谷賢一</b>. 写真で語る最新の尿沈渣. 丸細胞令和 3 年度 日臨技関甲信支部・首都圏支部医学検査学会(第 57 回) . (Web 開催・つくば) 2021.10.02 (教育講演)</li> <li>6. <b>宿谷賢一</b>. 上皮細胞類編 尿細管上皮細胞(尿沈渣検査の質的向上を目指して-エビデンスのための基礎研究および臨床研究-). 第 68 回 日本医学検査学会. (下関) 2019.5.18 (シンポジウム)</li> <li>7. <b>宿谷賢一</b>. Google フォームを利用した九州支部の尿沈渣検査の実力判定! あなたの力量は? 学生以下 or 素人 or 達人. 第 54 回 日臨技九州支部医学検査学会 (熊本). 2019.11.2(シンポジウム)</li> <li>8. <b>宿谷賢一</b>. 新規追加する成分 (尿沈渣検査法 JCLLS GP1 P4 の改訂に向けて). 第 67 回 日本医学検査学会 (浜松). 2018.5.12-13. (シンポジウム)</li> <li>9. <b>宿谷賢一</b>. 新しいタイプの尿細管上皮細胞の臨床的意義 (尿沈渣検査). 第 66 回 日本医学検査学会 (海浜幕張). 2017.6.17-18. (シンポジウム)</li> <li>10. <b>宿谷賢一</b>. 尿沈渣検査法の新たな可能性を切り拓く重要な成分. 第 54 回 日臨技関甲信支部・</li> </ol>

首都圏支部医学検査学会(浦和) . 2017. 10. 28 (教育講演)

一般演題(ポスターなし)

11. 森田賢史, 久末崇司, 横山 隣, 吉川直之, 小野佳一, 宿谷賢一, 矢富 裕, 田中雅美. 全自動尿中有形成分分析装置 UF-5000 を用いた鏡検ロジックの評価. 第 70 回 日本医学検査学会. 2021. 5. 15-16. 千葉.
12. 宿谷賢一, 下川洋輝, 高楊ゆき, 富安 聡, 黒田優子, 高口美保, 原田哲太. 新たに開発された尿中有形成分分析装置 USCANNER premio の基礎評価. 第 69 回 日本医学検査学会. 2020. 9. 5-6. 千葉.
13. 高楊ゆき, 宿谷賢一, 富安聡. 健常者尿で検出された尿細管上皮細胞 (丸細胞) の性状および形態学的特徴に関する検討. 日本医療検査科学会. 2020. 9. 24-26. 横浜
14. 森田賢史, 田中雅美, 久末崇司, 常名政弘, 小野佳一, 吉本 明, 宿谷賢一, 西川真子, 蔵野信, 矢富 裕. 中枢神経浸潤を繰り返した菌状息肉症の一症例. 第 21 回 日本検査血液学会学術集会. 2020. 7. 11-12. 金沢.
15. 森田賢史, 久末崇司, 小野佳一, 宿谷賢一, 佐藤智明, 矢富 裕, 田中雅美. 中枢神経浸潤をきたした白血病・リンパ腫症例の後方視的解析. 第 69 回 日本医学検査学会. 2020. 9. 5-6. 千葉.
16. 森田賢史, 久末崇司, 小野佳一, 吉本 明, 佐藤智明, 宿谷賢一, 矢富 裕, 田中雅美. 当院における尿検査運用の現状と TAT の評価. 第 69 回 日本医学検査学会. 2020. 9. 5-6. 千葉.
17. 森田賢史, 田中雅美, 宿谷賢一, 久末崇司, 吉本 明, 吉川直之, 小野佳一, 蔵野 信, 矢富裕. 尿潜血と沈渣赤血球の乖離によるミオグロビン尿スクリーニング法の確立. 日本医療検査科学会 第 52 回大会. 2020. 9. 24-26. 横浜.
18. 宿谷賢一, 高楊ゆき, 富安聡, 下川洋輝, 黒田優子, 原田哲太, 梅村 創, 廣岡良隆, 下澤達雄. 高血圧症の腎障害マーカーとしての尿中 Pax2 陽性細胞のスクリーニング検査法の確立. 第 10 回国際医療福祉大学学会 2020 年 11 月 8 日
19. Morita, Y., Shukuya, K., Tanaka, M., Hisasue, T., Sato, M., Ono, Y., Sato, T., Kurano, M., Yatomi, Y. Evaluation of the Atellica UAS800 urine sediment analyzer. 71st AACC Annual Scientific Meeting. 2019. 8. 4-8. Anaheim, California, USA.
20. 石橋里佳, 宿谷賢一, 中井未来, 雨宮 勝, 曾根伸治, 佐藤良平, 下澤達雄. 尿中有形成分自動分析装置の撮像画像を用いた内部精度管理への有用性. 第 68 回 日本医学検査学会. 2019. 5. 12-13. 下関.
21. 森田賢史, 田中雅美, 久末崇司, 佐藤恵美, 小野佳一, 佐藤智明, 宿谷賢一, 矢富 裕. アデノウイルス感染疑い細胞の尿中有形成分分析装置による検出の試み. 第 68 回 日本医学検査学会. 2019. 5. 12-13. 下関.
22. 森田賢史, 田中雅美, 寺島道子, 増戸梨恵, 小野佳一, 宿谷賢一, 常名政弘, 西川真子, 蔵野信, 矢富 裕. 尿の細胞表面抗原解析が有用であった悪性リンパ腫の 2 症例. 第 29 回 日本サイトメトリー学会学術集会. 2019. 5. 東京
23. 森田賢史, 田中雅美, 寺島道子, 増戸梨恵, 小野佳一, 宿谷賢一, 常名政弘, 西川真子, 蔵野信, 矢富 裕. 尿沈渣検査と尿中細胞表面抗原解析が有用であった悪性リンパ腫の 2 症例. 第 20 回日本検査血液学会学術集会. 2019. 7. 奈良
24. 森田賢史, 田中雅美, 寺島道子, 増戸梨恵, 小野佳一, 宿谷賢一, 常名政弘, 西川真子, 蔵野信, 矢富 裕. 尿沈渣検査と尿中細胞表面抗原解析が有用であった悪性リンパ腫の 2 症例. 第 20 回日本検査血液学会学術集会. 2019. 7. 奈良

25. 石橋里佳, 宿谷賢一, 中井未来, 熊谷幸博, 佐藤良平, 曾根伸治, 下澤達雄. 画像処理法を原理とした尿中有形成分分析装置 2 機種と比較検討. 日本臨床検査自動化学会 第 51 回大会. 2019.10. 横浜.
26. 田中雅美, 森田賢史, 久末崇司, 吉本 明, 小野佳一, 佐藤智明, 蔵野 信, 矢富 裕, 宿谷賢二. 全自動尿中有形成分分析装置 UF-5000 改良後の「体液測定モード」の性能評価. 日本臨床検査自動化学会 第 51 回大会. 2019.10. 横浜
27. 徳原康哲, 細川 翔, 宿谷 賢一, 下澤達雄. アスピリンの代謝産物であるゲンチジン酸の発色法の考案. 第 66 回 日本臨床検査医学会学術集会. 2019.11. 岡山.
28. 佐藤恵美, 森田賢史, 宿谷 賢一, 久末崇司, 吉本 明, 小野佳一, 佐藤智明, 蔵野 信, 矢富裕, 田中雅美. 尿中バイオマーカー測定値に対する遠心処理の影響. 第 66 回 日本臨床検査医学会学術集会. 2019.11. 岡山.
29. 森田賢史, 宿谷賢一, 久末崇司, 吉本 明, 小野佳一, 佐藤智明, 蔵野 信, 矢富 裕, 田中雅美. 尿中 NGAL および L-FABP と尿沈渣成分の関連. 第 66 回 日本臨床検査医学会学術集会. 2019.11. 岡山.
30. 宿谷賢一, 高楊ゆき, 富安聡, 下川洋輝, 岡 美希, 黒田優子, 原田哲太, 梅村 創, 廣岡良隆, 澤達雄. 高血圧症による早期腎障害のモニタリングを目的とした尿沈渣検査の有用性の検討. 第 9 回国際医療福祉大学学会 2019 9 赤坂
31. 田中雅美, 森田賢史, 久末崇司, 佐藤恵美, 小野佳一, 佐藤智明, 蔵野 信, 矢富 裕, 宿谷賢二. 卵円形脂肪体の記載法の検証. 腎・泌尿器検査研究会 第 15 回学術集会. 2019.3.23-24. 東京.
32. 森田賢史, 田中雅美, 久末崇司, 佐藤恵美, 小野佳一, 佐藤智明, 蔵野 信, 矢富 裕, 宿谷賢二. 尿潜血と沈渣赤血球の乖離におけるミオグロビン尿の重要性. 腎・泌尿器検査研究会 第 15 回 学術集会. 2019.3.23-24. 東京.
33. 西本朱里, 竹下愛鈴, 小林 祐太, 細美京香, 高楊ゆき, 富安 聡, 宿谷賢一. 尿中赤血球形態の教育法についての検討. 第 29 回 福岡県医学検査学会. 2019.630. 飯塚
34. 川波恵理香, 西村美柚, 川口菜緒, 高楊ゆき, 富安 聡, 宿谷賢一. 腎機能と赤血球形態の出現機序に関する検討. 第 29 回 福岡県医学検査学会. 2019.630. 飯塚
35. 高楊ゆき, 林田すみれ, 嶋村佳連, 郭 文楽, 富安 聡, 宿谷賢一. 健常者における丸細胞) の出現および形態に関する検討. 第 29 回 福岡県医学検査学会. 2019.630. 飯塚
36. 高楊ゆき, 林田すみれ, 嶋村佳連, 竹下愛鈴, 川口菜緒, 富安 聡, 宿谷賢一. 健常者における尿細管上皮細胞 (丸細胞) の出現および形態に関する検討. 第 14 回 日本臨床検査学教育学会学術大会. 2019.821-23. 熊本
37. 森田賢史, 田中雅美, 久末崇司, 吉本 明, 小野佳一, 佐藤智明, 宿谷賢一, 蔵野 信, 矢富裕. Samson 染色における多形核球分類の重要性. 第 11 回 日本臨床一般検査学会. 2019.8.31-9.1. 春日井.
38. 小林祐太, 西本朱里, 郭 文楽, 高楊ゆき, 富安 聡, 宿谷賢一. 立体模型を用いた尿中赤血球形態の教育法の検証. 第 54 回 日臨技九州支部医学検査学会. 2019.11 熊本
39. 林田すみれ, 嶋村佳連, 竹下愛鈴, 高楊ゆき, 富安 聡, 宿谷賢一. 健常者における尿中丸細胞の形態学的特徴について. 第 54 回 日臨技九州支部医学検査学会. 2019.11 熊本
40. 川口菜緒, 川波恵理香, 西村美柚, 高楊ゆき, 富安 聡, 宿谷賢一. 糸球体型赤血球の形態と腎機能の関連性. 第 54 回 日臨技九州支部医学検査学会. 2019.11 熊本
41. 田中雅美, 森田賢史, 久末崇司, 佐藤恵美, 宿谷賢一, 曾根伸治, 矢富 裕. 髄液細胞算定検査でリンパ球増加を認めた神経梅毒の一症例. 第 67 回 日本医学検査学会. 2018.5.12-13. 浜

- 松.
42. 森田賢史, 田中雅美, 佐藤恵美, 久末崇司, **宿谷賢一**, 曾根伸治, 蔵野 信, 矢富 裕. 尿潜血試験紙におけるミオグロビン反応性の反射率による検証. 第 67 回 日本医学検査学会. 2018.5.12-13. 浜松.
  43. 森田賢史, 久末崇司, **宿谷賢一**, 佐藤恵美, 常名政弘, 西川真子, 蔵野 信, 矢富 裕, 田中雅美. 尿中に異型細胞を認めたびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の一症例. 第 19 回 日本検査血液学会学術集会. 2018.7.21-22. 大宮.
  44. 森田賢史, **宿谷賢一**, 久末崇司, 佐藤恵美, 小野佳一, 佐藤智明, 蔵野 信, 矢富 裕, 田中雅美. 尿中 NGAL 測定における採尿法の重要性. 第 65 回 日本臨床検査医学会学術集会. 2018.11.15-18. 東京.
  45. 森田賢史, 田中雅美, **宿谷賢一**, 久末崇司, 佐藤 恵美, 小野佳一, 佐藤智明, 矢富 裕, 蔵野 信. 尿沈渣が病態を反映した血球貪食症候群の一例. 第 65 回 日本臨床検査医学会学術集会. 2018.11.15-18. 東京.
  46. Morita, Y., **Shukuya, K.**, Tanaka, M., Sone, S., Kurano, M., and Yatomi, Y. Case report of a patient with acute kidney injury, showing morphological changes in urine sediment tests. The 29th World Congress of World Association of Societies of Pathology and Laboratory Medicine (WASPALM). 2017. 11. 15-17. Kyoto, Japan.
  47. 森田賢史, 久末崇司, 佐藤恵美, 小野佳一, 佐藤智明, **宿谷賢一**, 蔵野 信, 矢富 裕, 田中雅美. 急性腎障害における尿沈渣の有用性 -尿管上皮細胞とバイオマーカーの関連-. 第 10 回 日本臨床一般検査学会. 2018.8.25-26. 金沢.
  48. 森田賢史, 田中雅美, 久末崇司, 佐藤恵美, 小野佳一, 佐藤智明, 蔵野 信, 矢富 裕, **宿谷賢一**. 尿中有形成分分析装置 Atellica UAS800 の基礎的検討 1 -血球類-. 日本臨床検査自動化学会 第 50 回大会. 2018.10.11-13. 神戸.
  49. 森田賢史, 田中雅美, 久末崇司, 佐藤恵美, 小野佳一, 佐藤智明, 蔵野 信, 矢富 裕, **宿谷賢一**. 尿中有形成分分析装置 Atellica UAS800 の基礎的検討 2 -上皮・円柱類-. 日本臨床検査自動化学会 第 50 回大会. 2018.10.11-13. 神戸.
  50. 森田賢史, 久末崇司, 佐藤恵美, 小野佳一, 佐藤智明, **宿谷賢一**, 田中雅美. Samson 染色における髄液異型細胞の画像解析技術を用いた形態評価. 第 55 回 日臨技関甲信支部・首都圏支部医学検査学会. 2018.10.27-28. 高崎.
  51. **宿谷賢一**, 森田賢史, 田中雅美, 水間知世, 久末崇司, 曾根伸治, 蔵野 信, 矢富 裕. 全自動尿中有形成分撮像ユニット UD-10 における撮像性能について. 日本臨床検査自動化学会 第 49 回大会. 2017.09.21-23. 横浜.
  52. 久末崇司, 田中雅美, 水間知世, 佐藤恵美, **宿谷賢一**, 曾根伸治, 蔵野 信, 矢富 裕. 尿中 L 型脂肪酸結合蛋白測定試薬「ノルディア L-FABP 改良試薬」の基礎的検討. 第 54 回 日臨技関甲信支部・首都圏支部医学検査学会. 2017.10. 大宮.
  53. 森田賢史, 田中雅美, 水間知世, 久末崇司, **宿谷賢一**, 曾根伸治, 下澤達雄, 矢富 裕. 尿自動分析装置 US-1200 の基礎的検討. 日本臨床検査自動化学会 第 49 回大会. 2017.8. 横浜.
  54. **宿谷賢一**, 森田賢史, 田中雅美, 水間知世, 久末崇司, 曾根伸治, 下澤達雄, 矢富 裕. 全自動尿中有形成分撮像ユニット UD-10 における撮像性能について. 日本臨床検査自動化学会 第 49 回大会. 2017.8. 横浜.
  55. 久末崇司, 田中雅美, 水間知世, 佐藤恵美, **宿谷賢一**, 曾根伸治, 蔵野 信, 矢富 裕. 髄液検査にて形質細胞を確認した多発性骨髄腫の一症例. 第 9 回 日本臨床一般検査学会. 2017.8.26. 名古屋.

	<p>56. 久末 崇司, 田中 雅美, 水間 知世, 佐藤 恵美, <u>宿谷 賢一</u>, 曾根 伸治, 蔵野 信, 矢富 裕. 強度白色調を呈した関節液の一症例. 第9回 日本臨床一般検査学会. 2017.8.26. 名古屋</p> <p>57. 森田賢史, 田中雅美, 水間知世, 影山祐子, <u>宿谷賢一</u>, 曾根伸治, 下澤達雄, 矢富 裕. 全自動尿分析装置 US-3500 におけるクレアチニン判定範囲変更に伴うデータ検討. 第66回 日本医学検査学会. 2017.6. 千葉.</p> <p>58. 田中雅美, 水間知世, 森田賢史, 影山祐子, <u>宿谷賢一</u>, 曾根伸治, 下澤達雄, 矢富 裕. 尿路腫瘍の疑いが無く尿沈渣検査にて異型細胞を検出した症例の解析. 第13回 腎・泌尿器検査研究会学術集会. 2017.3.12-13. 岡山.</p>
<p>⑥ そ の 他</p>	<p>学会・研究会・検査技師会・団体・企業等からの依頼講演</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本臨床一般検査学会・第18回スキルアップ講習会スキルアップセミナー2, 誰にでも出来る一般検査の症例報告の仕方、尿沈渣を中心に, 2022年2月12日, 岐阜 Web</li> <li>2. シスメックスユリナリスセミナー, 泌尿器疾患で認められる尿沈渣成分, 2022年1月22日, 博多 Web</li> <li>3. 令和3年度日臨技中部圏支部研修会臨床一般検査部門研修会, 尿沈渣のスキルを磨こう～尿検査と形態の知見を交えて～, 2022年1月8日, 静岡 Web</li> <li>4. Sysmex Asia Pascific Wbiner Series, Potential for effective atypical cells screening using Fully Automated Urine Particle Analyzer, 2021年12月26日, シンガポール Web</li> <li>5. 山口県臨床検査技師会臨床一般検査部門研修会, 世界初の試み 同一上皮細胞のダブル鏡検術, 2021年12月12日, 山口 web</li> <li>6. 腎泌尿器検査研究会 Web セミナー2021, この成分の鑑別は, 2021年12月9日, 東京 Web</li> <li>7. 茨城県臨床検査技師会研修会一般検査分野部門研修会, マルベリー小体を検出する前に検査室の準備はどうするの, 2021年11月15日, つくば Web</li> <li>8. 令和3年度日臨技近畿支部研修会臨床一般検査部門研修会, 丸細胞(尿細管上皮細胞), 2021年11月7日大阪 Web</li> <li>9. 令和3年度日臨技関甲信支部首都圏支部研修会第31回関甲信支部首都圏支部合同一般検査研修会, 尿沈渣から腎症を斬る 血球類, 2021年10月30日, つくば Web</li> <li>10. 2021年度日臨技九州支部一般検査部門研修会, 尿沈渣検査から病態を読み解く, 2021年10月30日, 福岡 Web</li> <li>11. 福岡県臨床衛生検査技師会筑後地区臨床一般検査部門勉強会, 尿沈渣検査による臨床推論術, 2021年10月20日, 大川 Web</li> <li>12. 茨城県臨床検査技師会 2021年度第2回形態検査部門一般検査分野研修会, 自己流の尿沈渣検査を見直しませんか, 2021年10月16日, つくば Web</li> <li>13. シスメックスユリナリスセミナー in 愛媛 2021, 尿沈渣検査による臨床推論術, 2021年10月3日, 松山 web</li> <li>14. 福岡県臨床検査技師会 福岡地区臨床一般検査部門勉強会, 世界初の試み 同一上皮細胞のダブル鏡検術, 2021年9月22日, 福岡 web</li> <li>15. 広島県臨床検査技師会 2021年度第2回臨床一般検査部門 Web 研修会, インスタで大反響の細胞集塊像をライブで学ぶ, 2021年9月11日, 広島 Web</li> <li>16. 令和3年度第1回岩手県立病院臨床検査技師自主研修会, 一般検査を基礎から学ぶ I 円形・類円形の細胞, 2021年8月28日, 盛岡 Web</li> </ol>

17. 令和3年度第1回岩手県立病院臨床検査技師自主研修会，一般検査を基礎から学ぶⅡ 赤血球形態，2021年8月28日，盛岡 Web
18. アークレイ臨床検査セミナー2021 熊本，AIでも鑑別不可能な小型細胞を鏡検能力で鑑別する，2021年8月27日，熊本 Web
19. 栄研化学 2021年一般検査セミナーin 関西，円形・類円形の細胞鑑別の攻略法，2021年8月21日，大阪 Web
20. 福岡県臨床検査技師会 福岡地区臨床一般検査部門勉強会，赤血球・白血球・大食細胞の鏡検攻略法，2021年7月28日，福岡 web
21. 日本臨床衛生検査技師会 令和3年度認定一般検査技師育成研修会(尿沈渣編)，血球類，2021年7月3日，東京 Web
22. サノフィ Web 講演会，今どきの尿検査学，2021年6月24日，福岡 web
23. 茨城県臨床検査技師会 2021年度第1回一般検査分野研修会，赤血球形態をイメージする3Dでどうとらえるか，2021年6月13日，つくば Web
24. シーメンス 尿検査フォーラム 2021 Spring，泌尿器疾患が見えてくる尿沈渣成分の役者達，2021年5月30日，東京 Web
25. 国際医療福祉大学グループ病院尿検査研修会，集塊状に出現する細胞の鑑別，2021年3月11日，大川 web
26. 福岡県臨床検査技師会 筑後地区臨床一般検査部門勉強会，新人でもわかる大食細胞，2021年3月11日，大川 web
27. 腎・泌尿器検査研究会 第16回学術集会，この細胞はどう判断するか，2021年3月7日，東京 Web
28. 腎・泌尿器検査研究会 第16回学術集会前夜祭 Part2，この細胞はどう判断するか，2021年3月4日，東京 Web
29. 腎・泌尿器検査研究会 第16回学術集会前夜祭 Part1，小型の細胞が形成する集塊を簡単に鑑別するには，2021年2月27日，東京 Web
30. 令和2年度第4回岩手県立病院臨床検査技師自主研修会Ⅰ，日当直の一般検査の基本 髄液細胞検査，2021年2月27日，盛岡 Web
31. 令和2年度第4回岩手県立病院臨床検査技師自主研修会Ⅱ，初心者必見 超簡単な尿沈渣鏡検テクニックを伝授，2021年2月27日，盛岡 Web
32. 令和2年度第4回岩手県立病院臨床検査技師自主研修会Ⅱ，病態を推測する～ばり悩むRCPC～，2021年2月27日，盛岡 Web
33. シスメックスUFユーザーカンファレンス，尿中赤血球形態と腎機能の関連性，2021年1月9日，福岡 Web
34. 令和2年度福岡県臨床検査技師会一般検査部門研修会，新人向け尿沈渣鏡検法，2020年11月18日，福岡 Web
35. シーメンス尿検査フォーラム 2020 オンライン開催，球状の細胞形態をググる，2020年11月14日，東京 Web
36. 令和元年度福岡県臨床検査技師会一般検査部門研修会，尿沈渣スキルアップ鏡検実習，2020年2月22日，博多
37. 平成31年度日本臨床衛生検査技師会認定一般検査技師研修会(福岡会場)，認定一般検査技師に必要な一般検査学，2020年2月16日，博多
38. シーメンス尿検査セミナーin 福岡 2020，尿中赤血球形態の教育法と新たな臨床的意義，2020年2月15日，博多

39. 福岡県臨床検査技師会筑後地区一般検査部門研修会, 小型の上皮細胞の鑑別するテクニック, 2020年2月12日, 久留米
40. 福岡県臨床検査技師会実習事前講習会, 無染色による上皮細胞の鑑別, 2020年2月13日, 博多
41. アークレイ臨床検査セミナー2020, AIでも鑑別不可能な小型の細胞を鏡検能力で鑑別する, 2020年1月25日, 九段
42. シスメックスユリナリシスデザインセミナー, 医師に信頼される尿沈渣鏡検法, 2020年1月11日, 博多
43. 韓国大邱韓医科大学研修, 日本と台湾の尿沈渣検査の状況を踏まえて韓国はどうか, 2020年1月8日, 大川
44. 宮崎県臨床検査技師会 令和元年度第2回一般検査部門研修会, 尿沈渣検査の入門編と再認識編, 2019年12月14日, 宮崎
45. 宮崎県臨床検査技師会 令和元年度第2回一般検査部門研修会, 教科書に記載がない尿検査の話, 2019年12月14日, 宮崎
46. 沖縄県臨床検査技師会 令和元年度一般検査研修会, 尿沈渣検査の達人編, 2019年12月7日, 那覇
47. 平成31年度日本臨床衛生検査技師会認定一般検査技師研修会(東京会場), 認定一般検査技師に必要な一般検査学, 2019年10月20日, 板橋
48. 島根県臨床検査技師会, 尿沈渣検査法 GP1-P4 に未掲載である重要な成分, 2019年10月14日, 出雲
49. 島根県臨床検査技師会, 教科書に記載がない尿検査の話, 2019年10月14日, 出雲
50. シーメンス尿検査フォーラム関西 2019, 各種尿沈渣成分の臨床的意義の解明へ, 2019年9月28日, 大阪
51. シスメックス台湾 学術セミナー高雄, UF5000を用いる Atypical Cell の臨床応用について, 2019年9月22日, 台湾高雄
52. シスメックス台湾 学術セミナー台北, 尿中有形成分分析装置の運用提案, 2019年9月21日, 台湾台北
53. 福岡県臨床検査技師会福岡地区一般検査部門勉強会, 集塊状に出現する細胞の鑑別, 2019年9月18日, 博多
54. アークレイオーションアカデミー2019, 尿中有形成分分析装置の運用ロジック, 2019年9月11日, 四ツ谷
55. 2019年度日臨技中四国支部一般検査研修会, 尿沈渣検査による臨床推論術, 2019年9月8日, 米子
56. 中国広州省臨床検査センター主催尿検査セミナー, The experience of stepwise implement for the standardized urine sediment microscopy in Japan, 2019年9月6日, 中国広州
57. 中国瀋陽省北部陸軍総医院主催臨床検査セミナー, Urine Sediment Examination Q&A, 2019年8月26日, 中国瀋陽
58. 台湾医事検査学会研修会尿沈渣形態検討会, 集塊上皮細胞の鑑別, 2019年8月24日, 台湾台北
59. 台湾医事検査学会研修会尿沈渣形態検討会, 臨床症例問題, 2019年8月24日, 台湾台北
60. 玄海シンポジウム 2019年度日臨技九州支部臨床一般検査研修会, 尿検査の質的向上を目指して, 2019年7月27日, 博多
61. 熊本保健科学大学臨床検査医療同好会セミナー, 教科書に書いてない尿検査の話, 2019年6月

17日, 熊本
62. 佐賀県臨床検査技師会平成31年度一般検査部門研修会, 尿沈渣検査のアップデート 尿沈渣検査法 GP1P\$の改訂, 2019年6月15日, 佐賀
63. 中国広州省中山大学腫瘍治療センター主催尿検査セミナー, The experience of stepwise implement for the standardized urine sediment microscopy in Japan, 2019年6月3日, 中国広州
64. 福岡県臨床検査技師会平成31年度福岡地区一般検査部門勉強会, 尿沈渣成分の簡単な鏡検テクニック, 2019年5月22日, 久留米
65. 高木病院検査技術部研修会, RCPC, 2019年5月13日, 大川
66. シスメックス, 全自動尿中有形成分撮像ユニット UD-10 ワークショップ, 2019年4月22日, 三ノ宮
67. シーメンス尿検査フォーラム2019, 各種尿沈渣成分の臨床的意義の解明へ, 2019年4月6日, 東京
68. 腎・泌尿器検査研究会 第15回学術集会, 腎泌尿器検査とAI 尿沈渣検査, 2019年3月24日, 赤坂
69. マカオ鏡湖醫院主催臨床検査セミナー, Urine Sediment Examination Q&A, 2019年3月7日, マカオ
70. 台湾医事検査学会研修会尿沈渣形態検討会, 尿沈渣検査による臨床推論術, 2019年3月5日, 台湾台北
71. 神奈川県臨床検査技師会 平成30年度研修会, 上皮細胞の鑑別と注目すべき尿沈渣成分について, 2019年2月23日, 横浜
72. シスメックス一般検査セミナーin福岡, 尿検査から発信すべき結果コメント, 2019年2月16日, 博多
73. 平成30年度日臨技九州支部臨床一般検査研修会一般検査部門九州卒後セミナー, 尿沈渣検査による臨床推論, 2019年1月26日, 熊本
74. 平成30年度日臨技中部圏支部研修会臨床一般検査部門研修会, 尿検査の最近の話題について JCCLSの尿沈渣関連の報告, 2019年1月12日, 名古屋
75. 国際医療福祉大学三田病院・市川病院合同検査部研修会, 再々確認 尿中赤血球形態の鑑別, 2019年1月12日, 三田
76. 一般検査セミナーEIKEN 2018, 尿沈渣による臨床推論術～この尿沈渣はループス腎炎ですか～, 2018年12月8日, 東京
77. アークレイオーションアカデミー2018 第3回, 尿定性・尿沈渣における精度管理とその方法について, 2018年11月30日, 四ツ谷
78. 腎・泌尿器検査研究会セミナー2018in大阪, 実力判定 この細胞は異型細胞ですか, 2018年11月17日, 大阪
79. 国際医療福祉大学同窓会学術講演会, 教科書に記載のない尿検査の話, 2018年10月27日, 大川
80. 徳島県臨床検査技師会一般検査研究班研修会, 臨床的価値を高める尿沈渣検査の鏡検テクニック, 2018年10月15日, 徳島
81. 平成30年度 認定一般検査技師会資格更新研修会, JCCLSの尿沈渣関連の報告, 2018年10月14日, 東京
82. 平成30年度福岡県臨床検査技師会臨床一般検査部門研修会, 尿沈渣検査法 JCCLS GP1 P4に未掲載である重要な成分の改訂に向けて, 2018年9月29日, 博多

83. 平成 30 年度認定一般検査技師育成研修会，髄液検査，2018 年 9 月 23 日，名古屋
84. 平成 30 年度国立病院臨床検査技師会九州支部卒後セミナー，ISO15189 と精度管理 一般検査領域の検査力量の向上と精度管理，2018 年 9 月 22 日，博多
85. シーメンス尿検査フォーラム 2018 関西，尿沈渣検査の新たな提案，2018 年 9 月 15 日，大阪
86. 四国臨床一般検査研究会 第 3 回四国臨床一般検査研修会，実力判定 この細胞は異型細胞ですか？第一部，2018 年 9 月 9 日，高松
87. 四国臨床一般検査研究会 第 3 回四国臨床一般検査研修会，実力判定 この細胞は異型細胞ですか？第二部，2018 年 9 月 9 日，高松
88. アークレイオーションアカデミー2018 第 1 回，尿定性・尿沈渣における精度管理とその方法について，2018 年 9 月 8 日，四ツ谷
89. 東京都臨床検査技師会 平成 30 年度一般検査スキルアップ研修会，尿沈渣検査による臨床推論術，2018 年 9 月 2 日，板橋
90. 広島県臨床検査技師会 平成 30 年度第 2 回一般検査研修会，丸細胞を含む尿中上皮細胞の出現から考える病態について，2018 年 9 月 1 日，広島
91. 第 10 回日本臨床一般検査学会・第 16 回スキルアップ講習会，尿細管上皮細胞の新しい展開，2018 年 8 月 26 日，金沢
92. 平成 30 年度 日臨技関甲信支部研修会第 29 回関甲信支部・首都圏支部合同一般検査研修会，腎疾患で押さえておきたい尿沈渣細胞鑑別，2018 年 8 月 18 日，つくば
93. 高木病院検査技術部新人研修会，尿沈渣鏡検法 考えてから鏡検する方法，2018 年 8 月 8 日，大川
94. シスメックス一般検査セミナー in Tokyo 2018，医師に信頼される尿沈渣鏡検法，2018 年 8 月 4 日，大崎
95. エムティ・エンド・エムティビー コメディカル育成講座，尿沈渣検査による臨床推論術，2018 年 8 月 4 日，早稲田
96. 台湾医事検査学会研修会尿沈渣形態検討会，尿沈渣形態鑑別問題，2018 年 7 月 28 日，台湾台北
97. 台北医科大学大学院研究セミナー，尿中細胞の研究，2018 年 7 月 28 日，台湾台北
98. シーメンス尿検査セミナー in 愛媛，再々確認！尿中赤血球形態の鑑別，2018 年 6 月 16 日，松山
99. エムティ・エンド・エムティビー コメディカル育成講座，誰でも理解できる尿沈渣入門編，2018 年 6 月 2 日，早稲田
100. 高木病院検査技術部・国際医療福祉大学医学検査学科合同カンファレンス，ある日の日直業務こんな検体が提出される，2018 年 5 月 14 日，大川
101. 国立病院機構九州医療センター臨床検査部研修会，形態検査領域における精度管理について，2018 年 5 月 7 日，博多
102. シーメンス尿検査フォーラム 2018，尿沈渣検査の新たな提案，2018 年 4 月 14 日，新宿
103. 台湾医事検査学会研修会尿沈渣形態検討会，尿沈渣形態鑑別問題，2018 年 3 月 24 日，台湾台北
104. 一般検査学セミナー 一般検査の『品質』『臨床』『研究』のすすめ おしっこの研究，2018 年 3 月 20 日，文京
105. 済生会向島病院臨床検査部研修会，一般検査，2018 年 3 月 12 日，向島
106. 美ら島一般検査セミナーEIKEN2018in 沖縄，初心者必見 超簡単な尿沈渣鏡検テクニックを伝授，2018 年 3 月 10 日，那覇

107. 美ら島一般検査セミナーEIKEN2018in 沖縄, 最新情報 沖縄から新しい尿沈渣の知見を発信, 2018年3月10日, 那覇
108. 台湾尿沈渣検査交流会セミナー, 集塊状に出現する細胞の鑑別, 2018年1月27日, 文京
109. 大阪府臨床検査技師会 大臨技一般検査フォーラム, 尿沈渣成分から病態を推測する～尿沈渣検査のRCPC～, 2018年1月21日, 大阪
110. 大阪府臨床検査技師会 大臨技一般検査フォーラム, 新しい尿沈渣成分(丸細胞型の尿細管上皮)の細胞機能と臨床的意義, 2018年1月21日, 大阪
111. エムティ・エンド・エムティビー コメディカル育成講座, 見えてきた成分から必要な成分を探し出す尿沈渣鏡検法, 2018年1月14日, 早稲田
112. 茨城県臨床検査技師会 平成29年度第3回一般検査分野研修会, 尿検査マスターが伝えたい尿沈渣 大食細胞, 2018年1月13日, つくば
113. 台北医科大学大学院研究セミナー, Association with CKD and the urine sediment ingredient, 2017年12月14日, 台湾台北
114. 一般検査セミナー2017EIKEN OC 発売30周年記念講演, 臨床検査業界を一転させたOC検査, 2017年12月2日, 東京
115. 栃木県臨床検査技師会 第10回一般検査 TOCHIGI セミナー, 教科書では学べない尿検査, 2017年11月12日, 足利
116. 栄研化学 一般検査セミナーin 大阪, 教科書では学べない尿検査, 2017年11月11日, 大阪
117. 四国臨床一般検査研究会, III尿沈渣成分から病態を推測する, 2017年10月15日, 高松
118. 四国臨床一般検査研究会, II尿中赤血球形態の鑑別技術, 2017年10月15日, 高松
119. 四国臨床一般検査研究会, Iすぐに使える尿沈渣鏡検の知識, 2017年10月15日, 高松
120. エムティ・エンド・エムティビー コメディカル育成講座, 集塊状に出現する細胞の鑑別, 2017年9月24日, 早稲田
121. アークレイオーションアカデミー2017, アークレイフォトサーベイC, 2017年9月15日, 四ツ谷
122. シーメンス尿検査フォーラム関西2017, 卵円形脂肪体と大食細胞が出現する病態, 2017年9月10日, 大阪
123. 一般検査セミナーEIKEN2017in 熊本, クリッカーによる尿沈渣成分の鑑別自己満足チェック, 2017年9月9日, 熊本
124. 一般検査セミナーEIKEN2017in 熊本, 教科書に書いてない尿検査, 2017年9月9日, 熊本
125. 青森県臨床検査技師会 平成29年度一般検査部門研修会, 尿中赤血球形態の鑑別技術と最近の話題, 2017年9月2日, 青森
126. 第9回日本臨床一般検査学会・第15回スキルアップ講習会, 丸細胞の臨床的意義と科学的検証, 2017年8月26日, 名古屋
127. 腎・泌尿器検査研究会臨床・技術セミナー2017, Self Assessment on Urinary Sediment (SAUS ザウス) 自由参加型の尿沈渣成分鑑別の力試し, 2017年8月5日, 板橋
128. 平成29年度日臨技関甲信支部首都圏支部研修会第28回関甲信支部首都圏支部合同一般検査研修会, 尿沈渣検査で鑑別できる大食細胞, 2017年7月29日, 前橋
129. 台湾医事検査学会研修会尿沈渣形態検討会, 重要な尿沈渣成分の鑑別, 2017年7月23日, 台湾高雄
130. 台湾医事検査学会研修会尿沈渣形態検討会, 臨床症例検討会, 2017年7月22日, 台湾台北
131. エムティ・エンド・エムティビー コメディカル育成講座, 確実にレベルアップする尿沈渣成分の簡単な鑑別法 集塊の細胞, 2017年7月1日, 早稲田

132. エムティ・エンド・エムティビー コメディカル育成講座, 確実にレベルアップする尿沈渣成分の簡単な鑑別法 尿中赤血球形態, 2017年7月1日, 早稲田
133. 栄研化学尿検査勉強会, 初級編, 2017年6月24日, 上野
134. シスメックスユリナリスセミナー2017in 佐渡, 確実にレベルアップする尿沈渣成分の簡単な鑑別法, 2017年6月24日, 佐渡
135. シスメックスユリナリスセミナー2017in 佐渡, 気が付かなかった尿沈渣成分に遭遇する鏡検法, 2017年6月24日, 佐渡
136. アークレイオーションアカデミー2017 第二回, アークレイフォトサーベイB, 2017年6月9日, 四ツ谷
137. 腎・泌尿器検査研究会セミナー2017in 山形, 新しいタイプの尿細管上皮細胞, 2017年6月3日, 山形
138. 栄研化学尿検査勉強会, 初級編, 2017年5月31日, 宇都宮
139. 平成29年度福岡県臨床一般検査部門研修会, 尿細管上皮細胞の新しい形態, 2017年5月20日, 博多
140. 福岡県臨床検査技師会平成29年度臨床一般検査部門研修会, 九州発 尿沈渣成分から病態を推定, 2017年5月20日, 博多
141. 腎・泌尿器検査研究会セミナー2017in 大阪, Self Assessment on Urinary Sediment 2 (SAUS ザウス), 2017年5月13日, 大阪
142. エムティ・エンド・エムティビー 臨床検査技師養成セミナー尿沈渣①, すぐに使える尿沈渣検査の知識, 2017年4月23日, 早稲田
143. アークレイオーションアカデミー2017, 東京大学医学部附属病院一般検査室における技術教育・精度管理について, 2017年4月23日, 四ツ谷
144. アークレイオーションアカデミー2017, アークレイフォトサーベイA, 2017年4月23日, 四ツ谷
145. シーメンス尿検査フォーラム2017 第20回記念大会, 卵円形脂肪体と大食細胞が出現する病態, 2017年4月9日, 東京
146. シーメンス尿検査セミナーin 京都, 卵円形脂肪体と大食細胞の鑑別と病態, 2017年3月20日, 京都
147. 台湾医事検査学会研修会尿沈渣形態検討会, 尿沈渣形態鑑別問題, 2017年3月20日, 台湾台中
148. 台湾医事検査学会研修会尿沈渣形態検討会, 尿沈渣形態鑑別問題Ⅱ, 2017年3月18日, 台湾台北
149. 台湾医事検査学会研修会尿沈渣形態検討会, 尿沈渣形態鑑別問題Ⅰ, 2017年3月18日, 台湾台北
150. 台湾医事検査学会研修会尿沈渣形態検討会, 尿中白血球形態鑑別と臨床的意義, 2017年3月18日, 台湾台北
151. 台湾医事検査学会研修会尿沈渣形態検討会, 尿沈渣検査ガイドライン・尿沈渣検査教育, 2017年3月18日, 台湾台北
152. 一般検査セミナーEIKEN 2017 in 大分, 尿検査が10倍楽しくなる「尿沈渣検査法」PART 2, 2017年2月26日, 大分
153. 平成28年度四国臨床検査技師会一般検査研修会, 髄液細胞をサムソン染色で詳細に鑑別するテクニック, 2017年2月19日, 高松
154. 杏林大学保健学部第4回臨床検査研究会, 初心者必見, ある日の日直業務. こんな検体が来

<p>た, 2017年2月12日, 三鷹</p> <p>155. シーメックス尿検査セミナーin 東京, この尿から何を考えるか, 2017年2月11日, 東京</p> <p>156. 荒川足立内視鏡臨床検査カンファレンス, 尿細管上皮細胞の機能障害 (Fanconi 症候群)によるミオグロビン尿症, 2017年2月8日, 荒川</p> <p>157. 埼玉県臨床検査技師会, 尿沈渣でわかること 結晶の確認だけではない, 2017年2月4日, 大宮</p> <p>158. シスメックス尿セミナーin 新潟 2016, こんなに簡単だった大食細胞の鑑別テクニック, 2017年1月29日, 新潟</p> <p>159. シスメックス尿セミナーin 新潟 2016, どの検査室にも導入できる ISO 手法を利用した検査技術の向上テクニック, 2017年1月29日, 新潟</p> <p>160. 熊本県臨床検査技師会尿沈渣研修会, 新しいタイプの尿細管上皮細胞の臨床的意義, 2017年1月15日, 熊本</p>
--

### 3. 外部研究費 (過去5年間)

外部研究費、代表分担区分、期間、研究経費
1. 「大規模疫学研究に利用できる味覚検査方法の開発とその応用に関する研究」科学研究費補助金 (基盤研究(C), 分担)、2020~2022年度
2. 「高圧空気カプセルによる心身の健康効果に関する臨床研究」科学研究費補助金 (基盤研究(C), 分担)、2016~2018年度